

平成24年産 津南町認証米 栽培管理記録簿

農林水産省新ガイドライン基準適合栽培

新潟県津南町慣行栽培基準に対し、節減対象農薬の使用回数及び肥料の化学合成チッソ成分量が5割以下



生産者No.	J0053	品種名	コシヒカリBL	栽培面積	213 a
圃場筆数	16筆	栽培協定	済	圃場設置及び管理 現地確認月(月/日)	7/25, 9/11

栽培及び確認責任者 津南町農業協同組合 営農部 営農センター

最終確認 平成24年11月20日 湯沢利夫

《 耕種概要 》

《 農薬資材使用概要 》

《 肥料資材使用概要 》

区分	内容	附記		
			種子更新	確認済
育苗管理	JA 種子もみ	40 Kg	確認済	
	JA 道			
	JA 以外 種子もみ			
播種月日(月/日)	4/10~4/11			
育苗様式	成苗			
本田管理	時期(月/日)	5/27~6/3		
	植付株数	40 株/坪		
	溝切り(月/日)	6/30~7/3		
	中干し(月/日)			
	出穂期(月/日)	8/4~8/14		
	倒伏			
	程度	無		
	收穫			
	時期(月/日)	9/9~9/24		
	生育期間での畦畔への除草剤使用	未使用	確認済	
作業形態	自己			
選別網目	1.90 mm	確認済		
10a当たり取量	420 Kg			
1等米比率	100 %			
乾燥・調整	月/日	出荷量(30kg個)	検査等級	玄米タンパク値(%)
	09/21	92	1等	5.6
	09/26	34	1等	5.6
	09/29	72	1等	5.7
	10/02	92	1等	5.5
	計	290		5.6

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量または倍率		処理方法	成分回数	成分名
			箱当たり	10a当たり			
育苗	タフブロック	4/7	200倍		48時間浸漬	0	タロマイセスフラバス(カウントなし)
	タチガレン液剤	4/8	1000倍		1.0リッター 床土灌注	1	ピドロキシソキサゾール
本苗	側条オレネートスターク ル顆粒水和剤	5/27		500g	ベスト肥料混和	2	プロベナゾール、ジノテフラン
	ヤイバジャンボ	6/8		250g	散布	2	フェントラザミド、ピリミスルファン
本田	バサグラン粒剤	7/9		3Kg	散布	1	ペンタゾンナトリウム塩
	撒粉ボルドー粉剤D L	7/24		3Kg	散布	0	塩基性硫酸銅
後期殺菌	ブラシンジョーカーフ ロアブル	8/18		1000倍	100リッター 散布	3	フリムゾン、アサライド、シラフオフェン
	計					9	

①

農薬使用成分回数 慣行栽培基準比 4.8割 (①÷慣行栽培基準19成分回数)

区分	資材名	使用時期(月/日)	使用量		10a当たり成分量(Kg)				
			箱当たり	10a当たり	チッソ		りん酸	カリ	その他
					全量	内化学合成			
育苗	エコロンG 70		50g	1 Kg	0.14	0.14	0.12	0.14	
	計								
本田	魚沼ロマンベストS220	5/27		30 Kg	3.60	3.45	3.60	3.00	
	計								
調整肥	アイトップ 水田用	6/6		0.5 Kg	0.02	0.02		0.05	
	けい酸加里プレミ34	6/23		20 Kg	0.00	0.00		4.00	けい酸34%、苦土4%、ほう素0.1%
	けい酸加里プレミ34	7/2		20 Kg	0.00	0.00		4.00	けい酸34%、苦土4%、ほう素0.1%
	マルチサポート2号	7/24		20 Kg	0.00	0.00			けい酸20%、苦土12%
種肥	魚沼ロマン有機種肥	7/29		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
	魚沼ロマン有機種肥	8/4		10 Kg	1.00	0.63	0.40	1.20	
計						4.87			

②

肥料化学合成チッソ成分量 慣行栽培基準比 4.9割 (②÷慣行栽培基準10Kg/10a)